

『守礼門、中山門からアーチ型門まで』

門によるカオスとコスモスの画定、意味象徴空間

門は王城首里の聖別 (ヒエロファニー) の機能

ヒエロファニーによって、その場は力と聖の限りない源泉に帰られる。(エリアーデ)

その場所は「人間がそこに入っていくだけで、人間にその力を与えて、その聖性を伝えてくれる。聖なる空間の啓示は人間に『生きる地平』を与え、それによって混沌たる俗の世界の中にあって世界を創建し、現実生きる意味付けの可能性を啓示してくれる」のである。 Refer P.158

斎場御嶽 (P.205) 伊勢神宮

『王城による秩序化・コスモス化』

首里城、ヒエロファニー、コスモス (秩序) 化の具体化、ペア一の空間

風水思想による都市観、首里

「もの」が自ずと意味を持っているのではない。実は「意味」の世界の中に「もの」があるからこそ、意味を持つ。俗なる空間を王城という象徴的な空間でコスモス (秩序) 化することによって、統合化、力を付加することが可能となる。